

EuropeSoftwares

使用説明書

SPYSOUND/SPYSOUNDPRO



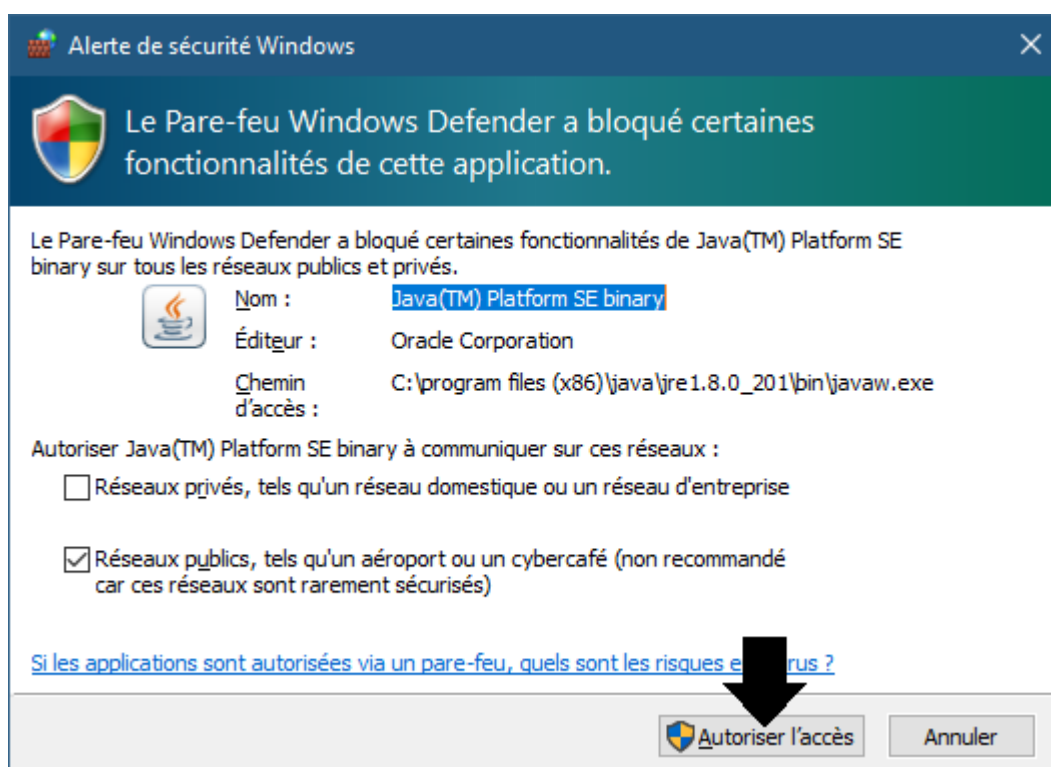
I. 同じコンピュータにクライアントとサーバーのパーツをインストールする(テストフェーズ)

A. 共同Ntext



B. セットアップトワーク SpySound/SpySoundPro

1. サーバーパーツ



(WINDOWS イメージ)

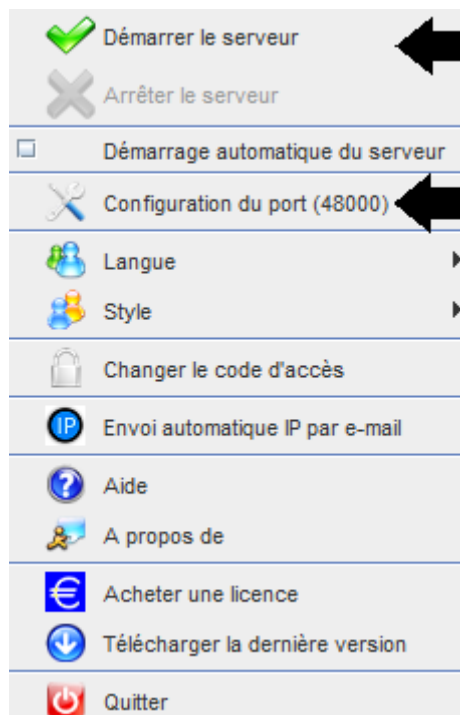
大事な：インターネットにアクセスするアプリケーションを承認する必要があります:ファイアウォールが通過する必要があります。2台目のコンピュータと通信できるようにします。

➔ **La** サーバー部分はタスクバーでアクセス可能



(画像Windows)

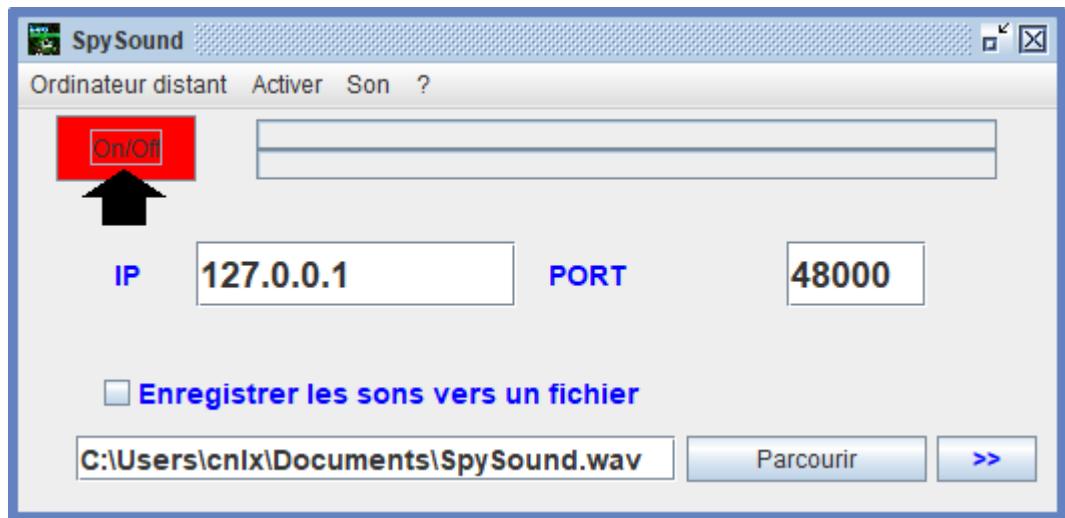
➔ アイコンを右クリックタスクバーで



(WINDOWS イメージ)

ポートの例: **48000** (同じクライアント部分)

2. クライアントパーツ

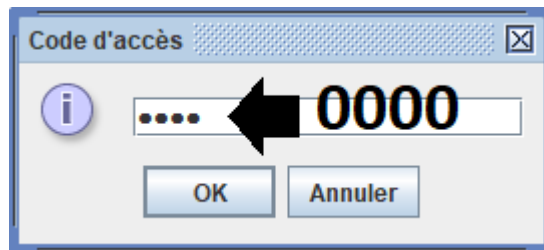


(WINDOWS イメージ)

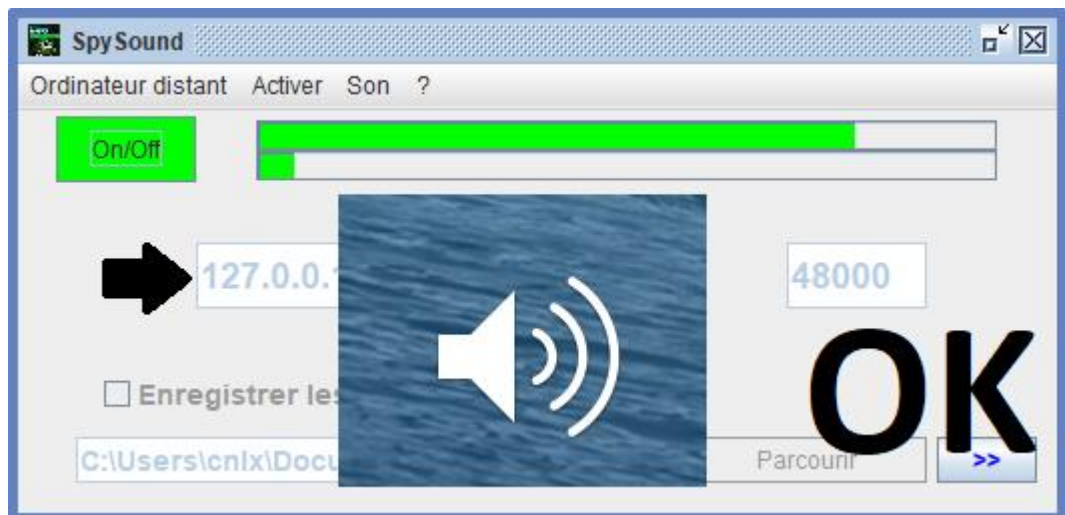
ポートの例: **48000** (同じサーバー部分)

3. クライアント部分とサーバー部分の間の通信をテストします。内部 IP と同じコンピュータ上

内部 IP (127.0.0.1)



(WINDOWS イメージ)



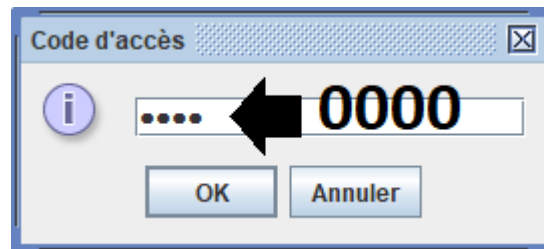
(WINDOWS イメージ)

通信 → わかりました

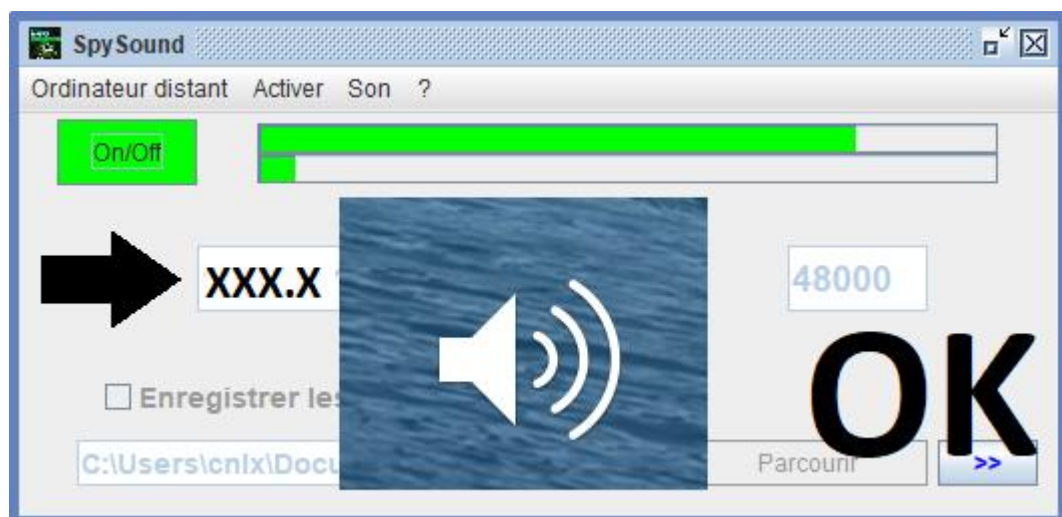
メモ : サウンドが聞こえない場合は、マイクのサウンドレベルとスピーカーのサウンドレベルが表示されます。ます。

4. パーツ間の通信をテストするクライアントとサーバー部分同じコンピュータとその外部 IP

外部 IP(XXX.XXX.XXX.XXX (約))



(WINDOWS イメージ)



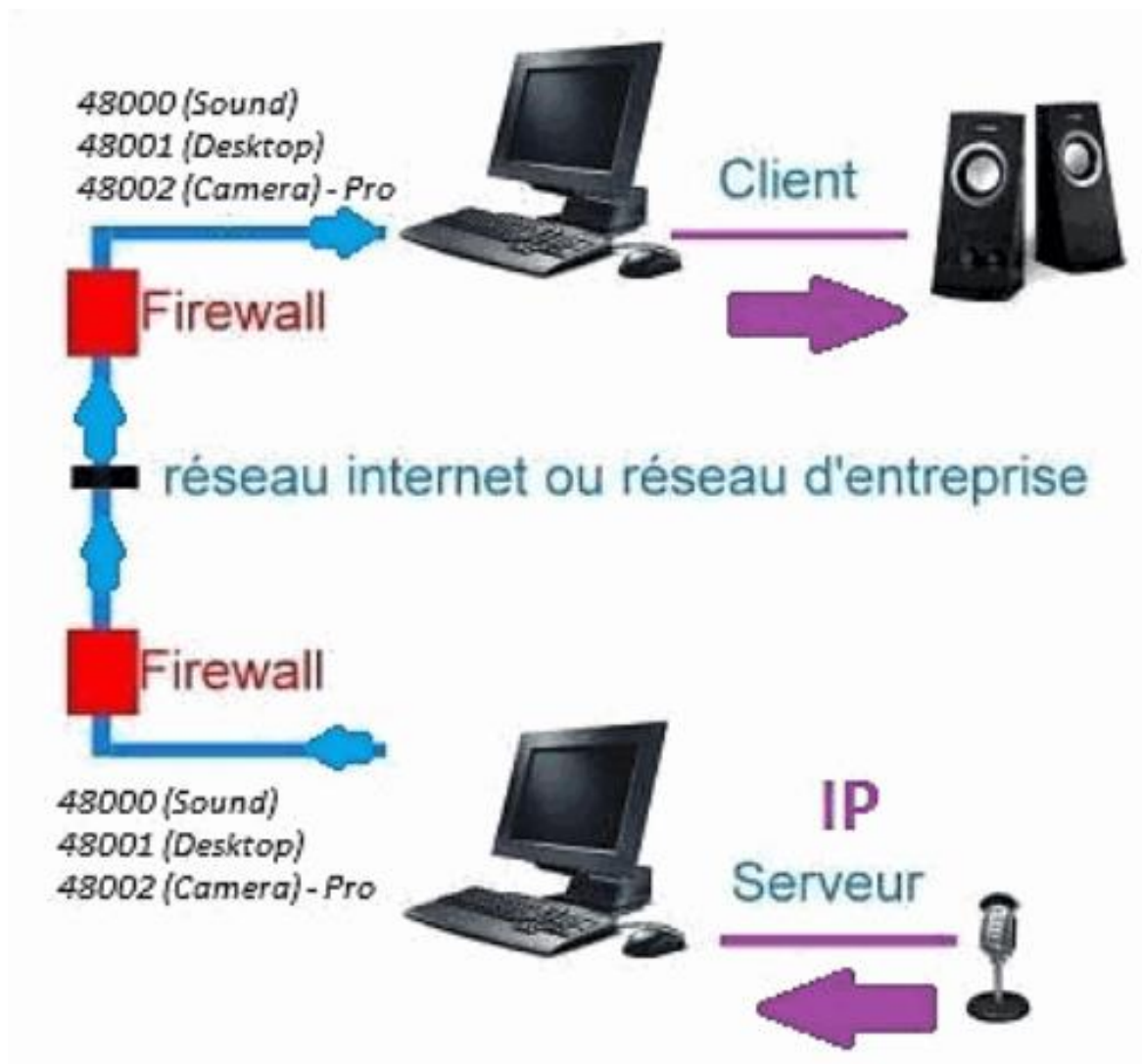
(WINDOWS イメージ)

通信 → わかりました

メモ : サウンドが聞こえない場合は、マイクのサウンドレベルとスピーカーのサウンドレベルが表示されます。ます。

II. クライアントパーツのインストールと一部サーバーをコンピューター異なる試運転

A. コンテキスト

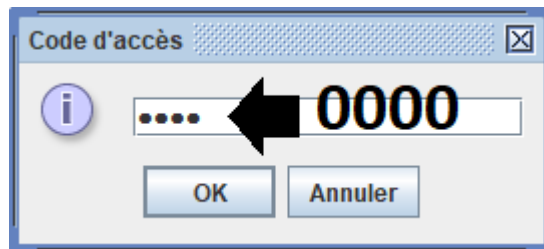


B. インストール

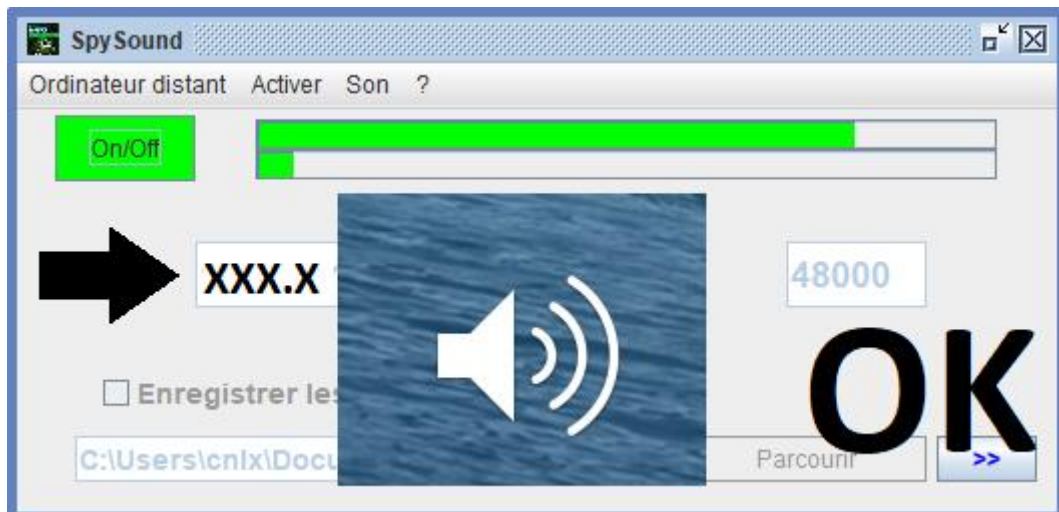
別のコンピュータにクライアントパーツを再インストールする、サーバー部分がインストールされているコンピュータのIPアドレスを割り当てます。

外部 IPD(e) 部品 sへ(XXX.XXX.XXX.XXX)

**POrt サーバーパーツ = クライアントパーツポート
e(例: 48000)**



(WINDOWS イメージ)



(WINDOWS イメージ)

通信 → わかりました

メモ：サウンドが聞こえない場合は、マイクのサウンドレベルとスピーカーのサウンドレベルが表示されます。d2台のコンピュータ。

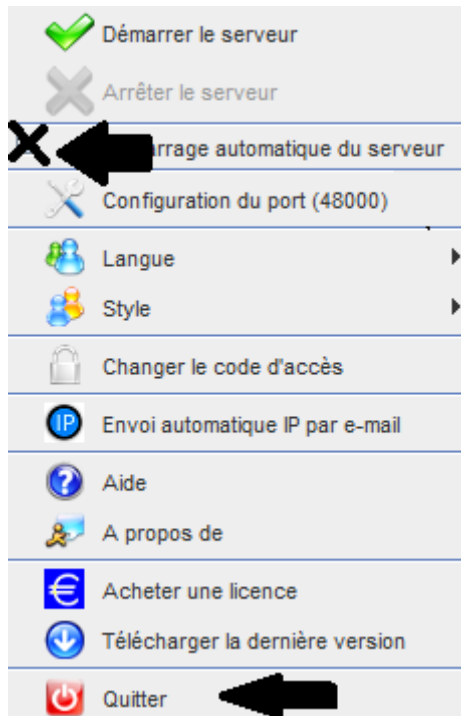
III. インストール、《モード隠された》サーバー部分の試運転

A. [スタートアップ]フォルダのショートカット

\$spysoundserver jar-隠されたt = 0.75

-隠された → アイコンモードなし
-t = 0.75 → 45秒後に起動

B. P の設定アーティサーバー



(WINDOWS イメージ)

C.



(WINDOWS イメージ)

ドキュメントの終わり